

エーアンドイーネットワークス ジャパン 2021 年経営方針発表

A+E Creative Partners の製作力を軸に、 インバウンド観光、VOD 市場で成長を加速させる。

エーアンドイーネットワークスジャパン合同会社（東京都港区、ゼネラルマネージャー：ジョン・フラナガン）は、2021 年の経営方針として、昨年本格稼働させた A+E Creative Partners の機能強化、動画配信ビジネスの拡大、新規コンテンツセールス事業の3つを成長戦略とし、放送外収益の拡大を強化していくことを発表した。また、これらの戦略は、ブランド認知の向上やチャンネル視聴者へのサービスの拡大につながることから、既存の放送ビジネスの安定的な成長も促すとしている。

【A+E Creative Partners の機能強化】



・ 劇場長編映画制作

昨年、劇場長編映画第一作目となる、「その男、東京につき」を製作。孤高の MC「般若」初の長編ドキュメンタリー映画で、長瀬剛ほか豪華アーティストが出演し、各々が知る様々な“般若”の姿を語るエンターテインメント作品。高い評価を受けて、上映館数を13館まで増やす予定。すでに、コロナ禍でライブイベントが制限されている音楽業界等からアーティストの映画製作への問い合わせが寄せられるなど、成功への手応えが得られており、企画力と制作力を武器に、引き続き、オリジナル劇場映画の製作を行なっていく。

「その男、東京につき」（全国劇場にて公開中）



・ 日本から世界へ～オリジナル番組製作とインターナショナル展開

日本の歴史を世界に発信するプロジェクトの第二弾として「WAR OF INNOCENTS（原題）」を制作する。第二次世界大戦による日本での民間人の被害者数は100万人に及ぶと言われる。なぜ、これほど多くの犠牲者がでたのか、国民はどのようにこの戦争に動員されていったのか？民間人にとっての戦争体験という観点から、当時のプロパガンダ、証言、国家思想などを振り返り、日本の第二時世界大戦への道のりをたどるハードドキュメンタリー。今夏、欧米・アジアのヒストリーチャンネルで放送予定。また、今年は、A+E Networks のグローバル・ネットワークを生かしたオリジナル作品の制作も加速させる。手始めに、アジア共同製作作品「未知のウイルス 2020」を2月に放送する。

「未知のウイルス 2020」 2月14日（日）21:00、28日（日）10:00、21:00 他 放送

英国、中国、シンガポール、韓国からの科学的な解説で、コロナウイルス（COVID-19）パンデミック中の科学世界と、この微小病原体だけでなく、世論や政治的意見に科学の世界がどのように取り組む必要があるのかについてを明らかにする。



・ エージェント機能、クライアントサービスの拡充

パートナーシップ事業では、日本各地の歴史資産を海外の視点で捉え直し、映像を通じて世界に発信する JAPAN PRIDE PROJECTS を拡充させる。国籍を問わない最適なスタッフィングとキャスティングを行い、国外からの視点で新しい魅力を発見し、新しい価値として地域をブランド化し海外市場に提案する取り組み。アフター・コロナのインバウンド需要を見据え、観光庁や都道府県等と共に実施していく。

「黄金の国ジパング～佐渡金山 400 年の歴史」 2月6日（土）20：30、7日（日）18：30 他 放送



世界遺産登録を目指す佐渡島の金山に焦点をあてたドキュメンタリー番組。観光庁からの受託事業¹⁾の一環として、インバウンド向けに、多言語で制作。「黄金の国ジパング」を支えた金山の歴史をたどり、その栄光と悲劇の物語を再発見する。

また、通信販売クライアント向けのサービスも強化する。これまでもレスポンス率の高いショッピング番組を制作してきたが、今年は、さらに、視聴者視点で商品企画から番組制作、放送までを一貫してプロデュースする事業に力を入れる。ヒストリーチャンネルのノウハウを生かし、販路の狭い隠れた名品や小規模製造業者を応援していく。

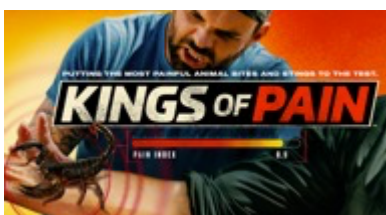
【デジタル配信事業の拡大～デジタル先行番組と新ブランド投下】

・ HISTORY デジタル先行作品の配信を開始



HISTORY ブランドの公開番組は、昨年末で、700 エピソード以上に達した。成長を続ける配信サービスからの要求に応えるため、今年から、VOD をファースト・ウィンドウとした番組を投下する。市場が求めているものをタイムリーに提供するという戦略に立ち、テレビ放送より先に配信を行う作品を増やした。昨年アメリカで放送され話題となった”キング・オブ・ペイン -最強の痛み決定戦！“、究極のひとりキャンプ「ALONE ～孤独のサバイバー S4」など、エンターテインメント性の高い番組などを含め、今年は、合計で 100 エピソードほどを投入する予定。

キング・オブ・ペイン -最強の痛み決定戦！



生物学者のアダムと動物ハンドラーのロブが、サソリやタランチュラなどの生息地を訪ね、危険生物に自らを噛ませ、その痛さを科学的に数値化。彼らのこの一見馬鹿げた、無謀な挑戦の目的は、噛まれて命を落とす人々を救う為に痛みの指標を制作することなのだ。

・ C+I ラインナップの拡大



2018 年に配信を開始した、未解決事件、歴史的な大事件、犯罪心理など、警察捜査など、犯罪を切り口に番組を制作するデジタル配信ブランド「Crime+Investigation®、通称 C+I（読み：シーあい）は、昨年末現在、主要動画配信プラットフォーム 6 社で、32 タイトル、239 エピソードを提供するブランドに成長した。C+I は、A+E Networks® が運営するチャンネルで放送された作品の中からテーマにあった作品をセレクトし提供するため、ユニークな作品編成が強み。今年も新しいプラットフォームとの契約が予定されており、新作を投下し配信作品を増加することでさらなる成功を目指す。

ドラッグ・アディクション -ヘロイン・ランド-



ヘロイン取引が集中し、性別や年齢を問わず中毒に苦しむ市民が溢れるフィラデルフィア市で専門家が実態調査に乗り出す。そこには、これまで人々が関心を寄せることはなかったが、犯罪の陰に隠れた、様々な悲しき人々のドラマがあった。

・ 女性を応援するブランド”LIFE TIME“新作を続々投下



A+E ジャパンは、昨年、世界 110 ヶ国以上で放送・配信を行う”LIFE TIME“ブランドコンテンツの配信サービスを開始した。今年は配信プラットフォームを順次拡大するとともに、ラインナップを充実させ、ヒストリー、C+I に続く、3 つ目のブランドとして育成していく。

ママ・ハディッドのモデル養成プロジェクト



次世代のスーパーモデルを探せ！5 人の候補生が 8 週間の養成プログラムに挑戦。厳しい課題を勝ち抜き、モデル契約を手にするまでの戦い。美しさとは何か？女性たちのドラマティックな成長の物語。

【新規コンテンツセールス事業本格始動】

・ Insight TV とのパートナーシップ事業開始。4K・8K コンテンツを日本で販売。

世界 49 ヶ国、3 億世帯以上が視聴しているデジタル放送、製作会社 Insight TV とのパートナーシップを本格稼働させる。Insight TV のコンテンツはすべて、4K、8K の UHD HDR で製作されている点が特色。日本市場は、4K 化にあたってコンテンツ不足が問題視されていることから、A+E ジャパンは、コンテンツセールの日本総代理として、その豊富なアーカイブから日本市場に合うものを選択し、積極的に販売していく。Insight TV: <https://watch.insight.tv/>

ジョン・フラナガンは、「A+E Networks 本社は、日本市場にはまだまだ大きなポテンシャルがあると考えており、今後も積極的にビジネスの多角化に投資していく計画です。日本と海外の双方の視点から歴史番組を製作、放送してきたヒストリーチャンネルのノウハウと、A+E Creative Partners のグローバルな制作力を活用し、弊社にしか提供できない価値を創造していきます。放送、広告、VOD などの分野でパートナー企業の成功に貢献することで、自社も成長していきたいと思っています。」と 2021 年の抱負を締めくくった。

¹⁾観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業の第一次採択事業として採択された「ヒストリカルトラベラー誘客に向けたデジタル周遊体験造成事業」

エーアンドイーネットワークスジャパン合同会社とは



数々の受賞歴を持つコンテンツを提供するグローバルメディア企業 A+E Networks® グループ会社で、TV 放映開始から 20 年以上の歴史がある「HISTORY Channel」 犯罪捜査コンテンツ「C+I（シーアイ）」、女性を応援する「LIFETIME」ブランドを運営し、VOD 配信、デジタルリニア配信、クリエイティブサービス事業を行っています。公式サイト <https://jp.aenetworks.com/>

A+E Creative Partners とは



A+E Creative Partners（エーアンドイー クリエイティブパートナーズ）は、パートナーの成長を強力にサポートする特別チームです。ブランドの魅力を伝える番組映像を製作するだけでなく、世界 200 ヶ国、5 億人以上をカバーするネットワークを通じて放送・配信を行います。また、国際的なスタッフとともに、自社メディア運営の経験や世界の成功事例を活かしたユニークなアイデアを練り、日本と世界のマーケットを見据えるパートナーのビジネス課題の解決に総合的にアプローチいたします。公式サイト <https://jp.aenetworks.com/creativepartners/>

【本件に関するお問合せ先】

エーアンドイーネットワークスジャパン合同会社

代表電話：03-6450-1626 担当：河合（080 7939 2063）

企業公式ウェブサイト <https://jp.aenetworks.com/>

ヒストリーチャンネルウェブサイト：<https://jp.history.com/>